



夕刊  
日十三  
發行所 小名濱町  
電話 四一七

クズリ  
資生堂  
小名濱町  
電話 四一七

相場低調か  
販聯の俵米共販は石城販聯の定期俵米共販は二日行はれたが出荷六百九十九俵で意外に少なく中央相場の人気悪により相場も低調を豫想されてゐる、出荷の通り

小名濱町電話當籤者  
平局では四日抽籤執行  
小名濱町の電話抽籤は昨日一日の衛生事務研究會で左の如く決定  
神谷十二日 夏井九日  
飯野十一日 高久五日  
内郷十三日 磐城十五日  
湯本六日 入山一日  
崎二日 玉川十一日  
名濱十三日 江名十二日  
豊間二十六日 上下小川  
十一日 赤井八日 好間  
古河八日 小田炭礦  
十五日 平市西部十六日  
同東部十五日 中窪力部

高木安吉翁  
際てより病氣臥床中の小名濱町商店高木安吉翁は療養効なく四月三十日午後八時遂に永眠した、享年七十五、翁は米穀肥料商として小名濱町に盤石の礎を築いた立志傳中の入で町會職員四期を勤めた外消防組頭を初めあらゆる名譽職を経た今日に至つたもので、いと悼まれてゐる

### 夏とんぼの漁場開拓 新 磐城丸、近く出港

#### 農林省からは一万余の補助

目下静岡清水ドックで船体迎入れられてゐる雄詰の輸出が修理中の本縣指導船磐城丸を返却してつゝあるので農林省は来る十日ころ新裝成つてはこれが對策して約一萬噸の夏とんぼを輸出するが、場開拓費を磐城丸に補助し近年とんぼマダラの漁獲がであるので此の方面に鋭意著しく減少して歐米より輸入をせざるが望である

### 多彩な小名濱の五月

◆……先づ町を美化して  
小名濱町の五月は来る六日の候に最もよくその美観は七兩日が鎮守諏訪神社の例夏井川の比にあらずハイカ祭十七、八の両日軍艦一連の胸を躍らせてゐるが、春日の入港、二十五日はこの程水戸運輸事務所旅客待望の商港完成竣工式といふ副参事は磐城丸から植田へふわけて來町者も多いので、副参事は磐城丸から植田へ道路、下水、海岸等の美化、抜ける全コース三十五キロ、を圍ることになり今二日第一回の美化運動を行った  
ハイキングコース  
鮫川溪谷に折紙  
上遊野村御所時鮫川溪谷致に萬金の策を講ずること、渡されるが果して不可抗力を認められるかどうかが頗る

### 不可抗力 を力説

阿部機關士公判  
ベス衝突責任者  
昨年七月相馬野馬追劇団を乗せて木戸驛に差しかつた小名濱瀧屋自動車部大出陣に衝突死傷二十二名を出した上り急行の機關士阿部榮五郎氏(三)に係る業務上過失致死傷事件は鐵道省から阿部の向背に影響する延に全力を注ぎ過般は福島地方裁判所金裁判長の實地検査となつてゐるが、その結果、判決は来る五日言渡されるが果して不可抗力を認められるかどうかが頗る注目されるものがある

### 衛生主任事務研究會で協議

衛生主任事務研究會は昨日同會會議室で開會、傳染病豫防、トホホム豫防並に検診、隔離、病舎の整備改善、結核豫防、農村衛生設備の改善等を協議した、傳染病豫防については管内の四月末現在、チフス患者は七十三名、ガブテリヤの發生は八十名の多數に上つてゐるので、豫防に努めること、結核豫防については五月十七日からの國民精神總動員健康週間を機會に豫防知識の普及、獨逸入後歸室等に、及徹底を圖ること、農村衛生

### 小名濱賑はふ

小名濱町の揚網漁業は春に入つてから各船共不漁で、漁船も茨城縣、千葉縣地方に出漁しては火の消えたるが如く寂しさだつたが、二十九日より鯨群來の無電、共に各船主は電報を以て歸港を促し間に合つた漁船のみでも二十九日夕方六、七時以上の大漁を見たので、漁の不況は雲散霧消し、その出漁に大馬力をかけ大漁來ると勇み出港した  
管内春季衛生  
法日割  
平野管内春季清潔法日割は

### 事務員採用

一、資格 中等學校卒業程度  
希望者は履歴書提出の事、面會日追而通知す  
小名濱運送株式會社  
小名濱町 電一〇六番  
父安吉儀永々病氣療養中ノ處藥石効無く本日午後八時死去致シ候ニ付此段御通知申上候  
追テ葬送ノ儀、五月三日午後二時自宅出棺  
當町自性院ニ於テ佛式ニテ相嘗ニ可申候  
昭和十三年四月三十日  
福島縣小名濱町  
藤本商店  
高木 忠 治  
外親 戚 一同

巻の巻

小名濱局本年度の電話加入申込者は四百五十口の多数に及び、仙臺通信局より小名濱局へ割當てられた二十口で、その抽籤が五月一日午後二時より小學校講堂に執行されたが別稿の如く當籤者が決定した、通信局と云ふ事は事務的にも形式的にも喧しき役所なのだ、電話の事になると、常識的に見ても餘りにズサンであり放恣であり投機心をソ、悲問博徒の掛事より好奇心をソ、ラせる事は苦々しき限りである、茲に一列を述べれば単に加入申込みの資金も要せず二百圓のホロイ金儲けに、ありつけ申込んで當籤すれば、居ても右往左往、譲受け人が殺倒する、真に電話の必要者は少数であつて投機的の申込者が多数を占める状態だから窮餘の策として必要人は澤山の名義を借りて加入申込みをする事になる、名義料として當籤の際に五十圓位の御禮で引受ける約束、最初は名義を籍りるのだが一旦當せんと思はれるや各方面より二百圓三百圓と躍上げられるからそこに私欲が出て来る、ごうせ俺の儀い、御禮を買ふよりは他に二三百

圓で買つた方が得策だ、心を鬼にして利慾の捕りよとなるあの野郎俺に頼まれて申込んで他に買つてしまつた、不都合な奴だと、茲には必ず仲違ひが出来ると、既に早や二三軒の物言ひが現れて居る、何と苦々しき限りでないか、こんな内容を告知しながら通信局では改善しようと思はないのか、こんな醜態を毎年繰返へして平然たるものである、それに電話加入を依頼する方に見ても餘りにズサンであり名義を貸した當せん者は五十圓の贈金より二百圓の方を得たと思ふに他人に譲るとすれば、その人は人格的に二百圓の人で損失する處は反對に二百圓處か一生を二百圓で捧げる不徳の人の心である心すべきは目の小利である

健全第一主義 企業への出發 郡山無盡へ御加入下さい 郡山無盡 小名濱出張所

草野醫院 電話一七三番

開業廣告

製板業 小野製板所 店主 小野長壽 迅速買ひの求めに應じます

金物鋼鐵一切 磐城セメント 代理店 三井生命 代理店

釜屋商店 電話九番九九番 振替口座一〇九五六番

味覺の殿堂 幸樂 自慢の御料理! 小鳥、鯛、むしもの 水、瀧、其の他、其他一般 他鳥料理、なべ類、御料理 折詰仕出しは特に勉強いたします 宴會の用意も出来て居ります是非御利用下さいませ 御商談に 割烹 幸樂 御清遊に 仕出し (小名濱町裏磐城座幸樂通り)

公告 本組合加入希望者へ昭和十三年五月廿日迄ニ印鑑御持参申込下さい 詳細へ事務所へ問合せ下さい 福島縣小名濱町字下町九番地 責任 小名濱海産物卸業商組合

お散策のお歸りには 割烹 御仕出し 喜樂 中島電話四十七番

北川外科 専門店の調製品です 是非御玩味を願ひます 電話四十七番(小名濱) 枺壽し支店 内臓外科 レントゲン科 肛門病科 皮膚科 泌尿器科 花柳病科

北川外科 平市新川町(電話四六四番) 診察晝夜 隨時入院 醫學博士 北川芳夫 (血液検査毎日) 技師 三浦常保

日の出上醬油 釀造元 綠屋商店 店主 志賀要平 小名濱町電話 29 千代田生命保險相互會社 富國徵兵保險相互會社 代理店 昭和火災保險株會社

耳鼻咽喉 小名濱分院 大和田耳鼻喉科醫院 本院平南町(電一七〇)

平病院 院長 醫學博士 鈴木定藏 平市十五丁目 電話六四一 内科 部長 鈴木定藏 小兒科 部長 佐藤幾要司 皮膚泌尿器科 部長 高橋俊幸 物理療法科 技師 鈴木定藏 物理療法科 技師 鈴木定藏 物理療法科 技師 鈴木定藏

曳前のお知らせ 漁船家屋其他助産の移動 土木建築 道船船仲仕 請負一般 小名濱町(築港地内) 北村芳藏 (御希望の方は一應御相談下さい)

最新式靴製造 小名濱町中島通り 並に販賣 平屋靴靴店 中古品販賣修繕 郵便局 靴類各種販賣